

ますます使える！  
マルチデバイス時代の  
Movable Type活用ポイント

Takuji Furuya / M-CRE.KYOTO

MEDIACREATES

△ 「MTで作る」

△ 「MTを使う」

○ 「MTの管理下におく」

# 2004年

MOVABLE TYPE  
Publishing Platform

→ 様々形式に書き出し

MEDIACREATES

# 2007年



→ **全コンテンツをDBに投入**

**MEDIACREATES**

# 2009年



→ 複数サイトを1つのMTで管理

MEDIACREATES

# 2013年



Movable Type 6

→ **DATA APIを利用**

**MEDIACREATES**

なぜ「MT」なのか？

**MEDIACREATES**

すべてのデータを「あずける」

さまざまな形式に「書きだす」



「MT」の管理下におく



# <1> 確認用領域を必要とする サイト

## **<2> 多数の担当者が 管理・運営するサイト**

## <3> 外部と連携するサイト

# <4> データ管理を 必要とするサイト

**<5> サーバサイド  
プログラム  
を利用するサイト**

# <6> オフラインで 閲覧するサイト

# <7> PC以外のデバイス 向けサイト

マルチデバイス対応の  
ポイント



未知のデバイスを  
想定する



どのように「あずける」？

**MEDIACREATES**

パラグラフ単位で  
データ投入する

MEDIACREATES